



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
 WEB. <http://sembarotary.club> E-mail : semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例会 毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
 会長 林 拓 幹事 山川 良知 会報広報委員長 大島 弥生



四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1504回 例会 2023年 (令和5年) 7月31日

(母子の健康月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 清水 清一 SAA)

- ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告
- 体験例会 三田 弘道様 山下 和徳様 飯田 真弓様 盆子原 稔博様
- 会員懇談会 6階「橋の間」 13:40～14:40

前回 (7月24日) 例会記録

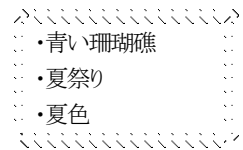
◇プログレス 清水 清一 SAA

1. 来客紹介 野田 寿美子 親睦委員

ゲスト: 2名 地区外: 0名 地区内: 1名 合計 3名

ゲスト: 大阪心斎橋ロータリークラブ 会長 田坂 敏章 様

同 幹事 笹井 建次郎 様



2. 会長の時間 「親子クラブ」 林 拓 会長



本日は親クラブである心斎橋 RC から田坂会長と笹井幹事にお越し頂いております。少し親子クラブについてお話したいと思っております。

我々船場のチャーターメンバーの方々に心斎橋さんまつわるエピソード的なお話し何かないですか?とお伺いしたところ、皆さん口を揃えてそれは船場を立ち上げる時の話以外にないでしょう。ということでした。私は船場というのは心斎橋 RC の一部の会員さんが数名集まって新しい会員も募って立ち上げたばかり勝手に考えていましたが、実際はスポンサークラブである心斎橋 RC の会員の皆さんが、船場立ち上げのために新たな会員を募って設立しチャーターメンバーとなったようです。そうやって 1988 年に会員数 50 名でスタートすることになったようです。会員数のピークは 97 年-99 年に 64 名となりますが、バブル崩壊と関連性があるかどうかはわかりませんが、会員数は 2000 年を境に徐々に下降し、2011 年には 40 名となり現在に至っている状況であります。2011 年から今年度まで 30 名の会員が退会しておりますので、現在 38 名と考えますと、この 12 年で新たに 28 名の会員をお迎えしていることにもなります。

世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

さてそんな形で1988年に設立されたわけですが、全てのロータリー精神は親クラブである心齋橋RCさんから指導を受け学び現在に至っているそうです。14日に私もお邪魔させて頂いたのですが、全ては親クラブさんから学ばせて頂いたはずなのですが、少しずつ違いがあり、それはそれで興味深いところもございました。14日は会報広報の委員会ウィークにあたっていただけですが、年度始めにもなりますので各委員長に会長から委嘱状を直接手渡しでお願いされる場面がありました。昔は委員お一人お一人にも渡されていたそうです。ニコニコは原則全員記入だそうです。時間がかかる分、会長の時間を12:40から始められていました。また会報広報委員会としてはロータリーの友7月号の紹介と解説をされていました。またロータリーの友に投稿された俳句の紹介をされていました。私などは、なかなかゆっくり読む機会が少ないロータリーの友をあのように解説して頂くと非常にロータリーの理解にも繋がりが有意義な時間だと感じました。

また心齋橋RCさんは大阪RCがスポンサーを行った39クラブの39番目のクラブとして1970年に発足され、それ以降は大阪RCがスポンサーとなったクラブは存在しません。今年度の延原ガバナリーも親子クラブが合同で親睦や奉仕事業を行う事例が非常に少なく、今後はもっと活発な親子活動も推奨されています。心齋橋さんと当クラブも今年一年いろんな形でコミュニケーションが取れればと思います。どうぞ1年間、宜しくお願い致します。

3. 幹事報告 山川 良知 幹事

- ①7月14日(金)に林会長と一緒に、大阪心齋橋RCの例会に出席し、色々と情報交換をして参りました。その際、今年度の同RCとの親睦合同ゴルフコンペの日程を10月25日(水)と決めさせて頂きましたので、ご予定置き下さい。
- ②9月14日(月)の例会は延原ガバナリーの公式訪問が予定されています。地区では、写真を撮影しSNSで発信することを予定されていますので、万一、写真を撮られることや、撮られた写真をSNSで発信されることを拒否される方は、事前に幹事までお申し出ください。

4. 委員会報告 ◎国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

いつも歯科医療奉仕活動に、ご協力御支援頂きありがとうございます。

7月11日より19日までバヌアツ共和国での歯科医療奉仕活動に行き参りました。バヌアツのコロナ禍での鎖国状態も解けて、4年ぶりの活動で現地の受け入れや、現地に置いている歯科機材の状態に少し不安がありましたが参加者7名全員無事帰国できました。今回ボランティアとして参加した小学4年生の男子と高校3年生男子二人には毎日現地での活動日記を書かせました。又、彼らには掃除・荷物運び・診療カルテ記入・現地小学校での文化交流活動などの手伝いを行っていました。詳しい事は、8月7日でのバヌアツ帰国報告で行いますので宜しくお願い致します。今回も素晴らしいミッションを終える事が出来たのも、皆様方のお陰と思い、心より感謝しております。今後共、御支援ご協力宜しくお願い致します。

5. 大阪心齋橋ロータリークラブご挨拶



大阪心齋橋ロータリークラブ 会長 田坂敏章様、幹事 笹井建次郎様よりご挨拶をいただきました。

6. ニコニコ報告 藤井 宏明 親睦委員

大阪心齋橋RC 田坂敏章会長様 笹井建次郎幹事様

・・・林会長様、山川幹事様、理事役員の皆様、大阪船場RCの皆様、本年も一年間、どうぞ宜しくお願い申し上げます。
山川 会員・・・大阪心齋橋RCの田坂会長様、笹井幹事様ようこそ越し下さいました。第1回ゴルフ同好会で優勝しました。
片岡 会員・・・本日卓話です。よろしくお願ひします。
甚田 会員・・・7/19 船場RCゴルフ同好会でダブルペリアに恵まれて2位に入りました。皆様ありがとうございました。
伊藤 会員・・・先週、日本人には馴染みの少ないカザフスタンとキルギルに行ってきました。やっと100カ国、101カ国目の訪問国になりました。なお、明後日からハワイに行ってきます。パカンスではなく仕事です。
新川、清水、大島、松村、野田、塩尻、吉本、俣野、宮原、小島、大久保、中井、小山、中村、坂本、原山、林、篠藤、大嶋、岡本(真)、中嶋、岩崎、藤井、岡野、各会員・・・梅雨も明けました。熱中症にはくれぐれも注意しましょう！

7. 出席報告 清水 清一 SAA

会員総数 38名 出席率計算会員数 37名 出席会員数 34名(オンライン1名) 出席率 92%
第1500回(6月19日) 修正出席率 97%

8. 委員会卓話

○国際奉仕委員会 伊藤 清一 委員長



今年度国際奉仕委員長を仰せつかっております伊藤でございます。どうぞよろしくお願いたします。最近、ご入会していただいた会員の方はロータリークラブとして海外での奉仕活動ができることに魅力を感じて入会された方が多いと思います。しかしながら、この3年半の間、コロナ禍で海外に出かけることができませんでしたが、やっと海外での奉仕活動ができるチャンスが訪れてきました。是非、この機会に海外に行きませんか。まずは岡本エレクトが中心となって小学生に対する支援を行ってきたナリ島に、そして姉妹クラブであるシンガポールに。また、現地のロータリークラブの例会を訪問しませんか。現地を訪れることで新たな支援活動のきっかけが生まれる

ことと思います。

2つ目の事業は、先ほど話しをされた澤田会員の行うバヌアツやフィリピンでの歯科医療支援です。このプロジェクトの素晴らしいところは、単に国際奉仕活動だけでなく、職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕すべてを網羅する奉仕活動を目指しておられることです。この活動を今まで以上に船場ロータリークラブ全体の活動として輪を広げる必要があります。

3つ目は地元の開平小学校の生徒と海外の私たちが関係する地域、フィリピン・カンボジア・シンガポールなど、どこかの小学生を対象に、日本と海外をオンラインでつなぐことで新たな交流を考えたいと思います。

4つ目は今までの支援活動は私たちロータリアンが一方的に寄付金を提供する奉仕活動が一般的であります。そうではなくサステナブル(持続可能)な支援を目指すことの可能性を考えたいと思います。2ヶ月前にカンボジアでの奉仕活動をされている高山さんにお越しいただき話をうかがいました。酒造りを通じて地域の活性化を考えておられます。今回、塩尻会員に取り組んでいただいているアフリカ、ウガンダでのロータリー財団支援の井戸堀のプロジェクトもサステナブルな事業を目指していると伺っておりますが、新たな奉仕活動のスタイルを生み出すことが出来ればと考えております。

以上、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

○ロータリー財団委員会 新川 晃生 委員長



ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

そして、その活動は皆様の自発的な寄付に支えられています。

ロータリー財団委員会では、会員の皆様へ財団の活動情報を発信し、寄付の推進を図ってまいります。

○SAA委員会 清水 清一 委員長



【方針】

今年度の会長方針である融和の精神を目標に、例会をより楽しく、会員相互がコミュニケーションをより取り合えるように、更なる新しいクラブ作りに努める。

【計画案】

- ・例会場においては、今一度、コロナ感染対策を怠ることなく各自ができるような環境を作り出す。
- ・例会場の指定席については月2回の実施を基準として、会員相互がより積極的な交流を図れるようにする。

・奉仕卓話は今年度も継続することとし、更に会員自身の職業を通じての奉仕も活かして もらえればと考える。

・会員相互のコミュニケーションを更に高める為、会員の皆様から自由な意見を出して もらえるよう、アンケートの実施を
考える。又、今年度には夜の例会を計画してみたいと思っている。

○米山奨学委員会 原山 歩 委員長



今年度は「ヴァートゥイユーン」さんを受け入れております。(期間は2003年4月～2024年3月)
米山奨学生には月初の例会を中心に可能な範囲で例会に出席していただく予定。

カウンセラーの岩崎会員と連携を取りながら、米山月間をはじめ、米山奨学事業の歴史や意義を
改めて会員に理解を深めていただくために、卓話の実施を予定しております。

活動内容としては、地区の活動方針を理解しながら奨学生の例会及びクラブ内親睦会等の
イベントへの積極的な参加を促し、奨学生と会員との親睦、交流を推進してまいります。

10月が「米山月間」となりますので、委員会卓話の時間を使って、本来の米山奨学事業の目的や歴史
を理解していただくことを計画しております。

将来日本と世界を結ぶ懸け橋となって、国際社会で活躍する人材を育てることの意義や米山奨学事業の過去の実績を
含めた歴史について、会員の皆さまにご理解を深めていただくことで寄付活動を推進していきたいと考えています。

合わせて、地区の行事として、10月には、米山奨学生のレクリエーション、11月には米山奨学生研修旅行、2月には
終了式と歓送会を予定しております。

○戦略計画委員会 片岡 清夫 委員長



・クラブ理念: クラブとしての基本的な立場を明確にする

・ビジョン: 夢のある理想像の提案

・計画: 当率40周年を目標とした理念、ビジョンを実現する為の具体的な計画

昨年度皆様方のご理解とご協力をいただき理念とビジョンを確立できました。

今年度は計画の作成に全力を尽くしますので、引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。

・クラブ理念: わたしたちは人類社会の共栄を願い、高い感性をもって奉仕活動につとめ、
社会の発展と平和に貢献します

・クラブビジョン: 多様性を認め合い、会員一人一人の心が豊かになる魅力あるクラブを目指す

★8月例会予定★

日		司会	プログラム	例会場	その他
7	会員増強・ 新クラブ結成 推進月間	岡本茂	卓話:澤田会員	7階 「フォンタナ」	お誕生日お祝い 理事会4階「蘭の間」13:40～14:40
21	8/5 職業奉仕 委員長会議	岡本茂	職奉卓話:天野会員 竹内会員	7階 「フォンタナ」	
28	8/23 会長幹事会 8/26 青少年奉仕 委員長会議 8/26BBQ	岡本茂	委員会卓話:会員増強	7階 「フォンタナ」	クラブ協議会 4階「蘭の間」13:40～15:40 (上田勝嗣G補佐出席) 会長幹事事前懇談会 6階「橋の間」11:50～12:20